

11月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、『川原代地区合同防災訓練』に関する情報提供です。

先月10月7日に千葉県北西部を震源とする最大震度5強を観測した地震が発生するなど、龍ヶ崎市でもいつ大きな地震が起きても不思議ではありません。

地震は突然起きる災害であるため、平常時からの備えや訓練が重要です。

防災・減災日本一を目指す本市では、地域コミュニティがその地域の小学校と合同で防災訓練を実施しておりますが、昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、小学校が参加できず、協議会単独の開催となりました。

11月27日(土曜日)、地域コミュニティ協議会のひとつである、川原代ふれあい協議会と川原代小学校が、2年振りに合同で地区防災訓練を実施します。

今回の訓練は、本市で震度6強の地震が発生したという想定で実施します。

まず、地震発生を告げる防災無線の放送を合図に、参加者が地区ごとに指定された場所に集合し、そこから避難所である川原代小学校に移動して避難を完了するという内容です。

また、避難完了後には、防災体験として、ダンボールベッドの組み立てや水消火器訓練なども行います。

訓練当日は、川原代地区にお住まいの皆さんのほかに、龍ヶ崎消防署・龍ヶ崎警察署・龍ヶ崎市社会福祉協議会・本市役所の職員が参加する予定です。2年ぶりに参加する小学生をはじめ、訓練に参加される方に、日ごろからの災害への備えや防災意識向上につながることを期待されます。

次に、『上手な年の重ね方講座～権利擁護編～「生前整理はじめてみませんか」』についての情報提供です。

上手な年の重ね方講座は、いつまでも健康で、いきいきとした生活が続けられるよう、健康や日常生活に必要な情報が学べる講座で、参加された方からは、毎回

好評をいただいております。

今年度は11月12日(金曜日)から12月14日(火曜日)まで認知症への理解や相続など、各回テーマを変えて4つの講座を市役所附属棟で開催しています。

今回ご紹介するのは、12月3日(金曜日)に開催する生前整理に関する講座「生前整理はじめてみませんか」です。生前整理については、本講座ではじめて取り扱うテーマとなります。

人口減少や少子高齢化などの背景もあり、全国的に空き家が増加しており、その状況は本市においても例外ではありません。

原則として空き家は、その所有者が管理することとされていますが、様々な事情から適正に管理されない現状が多々見受けられます。

その原因のひとつとして所有者が亡くなってしまったことにより、適正に管理ができなくなった空き家や相続等の問題があります。

そのような状況になる前に、整理をしていくことが大切であることから、今回、生前整理アドバイザーの方から、市民の皆さまに、事前の身辺整理や不動産を含む財産整理等の重要性について講義していただきます。

ぜひ、多くの皆さまの参加をお待ちしております。

最後に、その他の情報提供です。

本市の新型コロナワクチン接種についての情報です。

たつのこアリーナで実施していた集団接種は11月11日(木)をもって終了しました。直近の接種率は、接種対象者のうち約85%の方が2回目の接種を終えているという状況です。

なお、3回目のワクチン接種については、国から示されている方針に基づき、準備を進めているところです。

新型コロナウイルスの感染者は、緊急事態宣言解除後、全国的に見ても低い水準で推移しております。本市においても、この1か月の新規感染者はわずか1名という状況です。

しかしながら、海外ではヨーロッパなどで感染が拡大している地域があり、まだまだ気を緩めることはできません。

これから年末が近づき、忘年会など人が集まる機会が増える季節となりますが、第6波を防ぐためにも市民の皆さまには、油断することなく、これまで通りの感染症対策を続けていただきたいと思います。